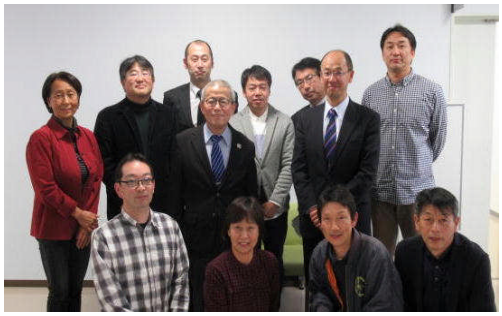
会員お一人お一人の想いが伝わる第１面です。
次は誰かな？と毎回楽しみにしています。
今後もリレーしながらつながっていくといいなあと思っています。

森　米吉（県北）



個性豊かな県北河童道

カッパ！河童・大好きな響きです！
牧ちゃんの地道な努力に加え、ご主人の支えもあってと感謝でいっぱいです。有難うございます。

壱岐ひろみ

「河童倶楽部」。私が初めて原稿を書いたのは、福島国体の競技役員の関係で会社名が出て、上司（本社の取締役総務部長）と県中水泳連盟の渡辺会長さん（当時）が兄弟だったことが分かり、それを『ネタ』に文字数を稼がせて頂いた時と記憶しています。
震災以来、平野さんのご厚意で会員人数分を相双水泳連盟に充当して頂いています。
「河童倶楽部」は、相双水泳連盟の『キズナ』です。糸電話の糸のように細いけれど。
私は河童倶楽部を郵送して、1～2週間は落ち着きません。そして暫くして『転居先不明の返信がなかった』と私は安堵します。たとえ一方通行でもつながっています。

辻　信衛（相双）



どこでも繋がっています
相双の勇



いわきの広い海、青い空、広い心

ＡＳクラブには、プティクラス(週一回クラス)として、現在小3～3歳児が6名います。顔つけから教えているところですが、大会に出場できるようにがんばります！
かっぱクラブなくなるのとってもさみしいです。いつも、お声がけくださってありがとうございました。

矢部由布子（いわき）

沢山の河童達の人生の瞬間を文字や写真に変えて沢山の記憶（録）にして来たんですね。
大きな思い「河童倶楽部」Forever

水野泡子（県中）



県中 集合場所は開成山！

水泳を通して、私自身たくさんの経験をさせていただきました。
本当に「感謝」の一言に尽きます。

二瓶貴之（県中）

メグさん、カオちゃんと三位一体で会報作り。見出しやキャンプションはメグちゃん。お洒落にかっこよく紙面が輝きます。校正はカオちゃん。おかげで安心して発行できるようになりました。三人の感性がそれぞれ違うのも良かったと思います。
会報作りを始めた当初から、アドバイスを頂いた壱岐先輩。いつでも助けてくれたウルトラの母に心から感謝です。
多忙な皆さんに原稿を依頼するのはドキドキ。だから心のこもった原稿を頂いた時、とても嬉しかった！皆さんの熱意と努力を改めて知り感動しました。
『河童倶楽部』のおかげで沢山の方とお会いし、色々な体験をさせて頂きました。
ありがとう！
そして
さようなら
『河童倶楽部』

広報委員長
平野牧子



“想い”をつなぐ



「ふくしまは大丈夫？」と何ごとかある度心配してくれる友。

「ふくしまの子供たちを笑顔にしたい！」と足繁く通ってくれる友。

私たちには、「水泳」を通じての素敵な仲間が全国にいます。「嬉しい!!」自ら、スポンサーを開拓し、「萩とも杯」や「ネクストエイジ合宿」を何年も続けてくださってる、萩原智子さん。（頭が下がります）

「水泳教室」やイベントをお願いすると、２つ返事で引き受け、何度も駆けつけてくださる寺川綾さん。星奈津美さん。（感謝です）

最近は、「ただいま～かな？」なんて、お茶目な言葉も・・・。

震災後、毎年ビート板を贈り続けてくださっている、千葉県水泳連盟の皆さま・・・。

数え上げれば、キリがありません。

私たちは、そんな素敵な仲間の『想い』を大切に大切にしながら、前に進んで行かなければなりません。

若い仲間や、選手たちに、この『想い』を伝え、つないで行く事が恩返しかと。

「出来る方法を探して前に前に進みましょう」

（ひろみ）

ネクストエイジ合宿　2月 1日 ～ 2日



萩原さん不参加のため、SCに依頼、二瓶、原、金刺、松木（スウィン大教）、菊地（ルネいわき）、磯田（日新館）、永沢（SA相馬）と大勢のコーチに参加して頂いた（敬称略）

今回で４回目になるネクストエイジ合宿、開成山屋内水泳場で初めて開催。

萩原智子杯で選抜された小４～６年生24名が参加。長水路で泳力が不安だったが、元気に積極的に練習に取組んでいた。

直前に萩原さんがインフルエンザになり、泉マネージャーのみ参加。萩原さんは容体が悪い中、ビデオで選手と保護者にメッセージを下さり、また明治さんの栄養教室も例年どおり行い、内容の濃い合宿になった。練習メニューもハードに組ませて頂いた。

競泳委員長　末永俊則

オリンピアン水泳教室

11月 24日　ヘルシーランド福島



福島の子供たちに**笑顔**をプレゼント

寺川綾さん、地田麻未さん



普及委員会にも新しい風！

若手協力員でパワーUP　2月 1日普及委員会

チャンス到来！　コーチ２養成講習会開催予定

当初、震災の年に開催予定だったコーチ２（旧・上級指導員）の養成講習会・検定会が今年10月下旬から11月下旬、本宮市で開催できるみこみです。共通科目は12月開催予定。

新カリキュラムに移行してからは東北初開催。本県で資格を取れる貴重なチャンスです。

詳細は決定次第、県水連HPにアップします。

＜実技検定基準＞

50m 2種目を選択
制限タイム以内で泳ぐ
競技規則に違反しない

	男子	女子
バタフライ	40"00	44"00
背泳ぎ	43"00	46"00
平泳ぎ	47"00	51"00
クロール	37"00	41"00

一般社団法人
福島県水泳連盟事務局

〒960-1101
福島市大森字本町14
TEL/FAX　024－573－6253
ホームページ
http://www.fukushima-swim.org/
eメール
swim-fukushima@ia8.itkeeper.ne.jp

編集後記

最後の『河童倶楽部』です。
皆さまに感謝をこめて沢山の想いをお届けします。　Maki